

とうべつ

手にとって ^{ぐ~っと}good 身近に

議会だより



No. 198

令和元年8月1日発行

CONTENTS

6月定例会

- 町民への丁寧な説明を！ 一体型義務教育学校・・・ p.2
常任委員会・公共施設に関するあり方検討特別委員会
- 新任議員2人も登壇・・・・・・・・・・・・・・・・ p.5
6人の議員が一般質問
- 質疑・討論・採決～活発な議論が・・・・・・・・ p.11
6月定例会



当別町一体型義務教育学校 校舎イメージ図

総務文教常任委員会(6/13)、産業厚生常任委員会(6/14)を開催し、補正予算や報告などに関する質疑が行われました。また、公共施設に関するあり方検討特別委員会(6/7)や本会議(6/19)では、一体型義務教育学校に関する質疑がありました。

1億4,189万円かけて実施設計へ ～ 当別町一体型義務教育学校 校舎建設 ～

校舎建設スケジュール

H30.4～H30.8 基本構想

- ・基本構想案パブリックコメント
- ・基本構想案住民説明会

H30.12～R1.5 建設基本設計

- ・基本設計住民説明会(7/25・7/26)

R1.7～R2.3 建設実施設計

R2.7～R4.2 新校舎建設工事

R4.4～ 開校

R4.6～R4.10 既存校舎解体工事 外構工事



一体型義務教育学校の基本設計が終わり、その成果品^{※1}が6月議会で提出されました。同時に、実施設計業務委託を含む補正予算が提案されました。



屋内運動場内観イメージ図

総務
文教

基本設計 町民の意見を聞くべき

問

基本設計の成果品が示されて直ぐに議会へ実施設計の提案がある。基本設計の成果品に対するパブリックコメントなどをして、町民の意見を聞くべきである。すぐに実施設計に入っていいのか。

答

基本構想の時にはパブリックコメントや住民説明会などを開き、手順を踏んでこの構想をまとめた。現時点において、その計画に沿った中で本計画を進めたいと考えている。

総務
文教

一切説明はしないのか

問

実施設計で事業費が60億円近いことが示された。いくら良いものでも町の財政や児童生徒数に合った規模の学校を建てるべき。町民や学校関係者に基本設計の成果品を一切説明しないのか。

答

基本設計を作成する間には学校、学校運営協議会の方々と十分協議をして進めてきたところである。

総務
文教

町民にどう説明するのか

問

基本設計ができ初めて町民の方はどのような校舎ができるか分かる。また、いくらかかるかも示された。ここからがスタートという認識が足りない。町民にどのように説明するのか。

答

例えば説明会や広報であったり、いろいろな方法がある。財政計画についても担当でかなり細かく行っているの、町民の理解を得られるよう進めていくのは当然と思っている。

※1 成果品…基本設計が終わりできあがったもの。

一体型義務教育学校 基本設計時の概算事業費

項目	概算事業費	
耐力度調査 (中学校校舎・屋内運動場)	1,652 万円	
基本設計 (新校舎・屋内運動場・グラウンド)	3,796 万円	
地盤調査、測量	2,155 万円	
実施設計 (新校舎・屋内運動場・グラウンド)	1 億 4,189 万円	
新築工事 (新校舎・屋内運動場)	48 億 9,150 万円	
工事監理	6,630 万円	
備品整備	3,340 万円	
解体工事实施設計 (旧校舎・屋内運動場) ※当中のみ、アスベスト調査含む	1,300 万円	
解体工事 (旧校舎・屋内運動場) ※当中のみ、体育館鉄骨の売却含まず	3 億 2,270 万円	
外構及びグラウンド整備工事	4 億 2,000 万円	
事業損失調査 (周辺家屋事後調査)	560 万円	
合計	59 億 7,043 万円	
財源内訳	国費(国からの補助金)	14 億 302 万円
	起債(借りのお金・借金)	35 億 2,080 万円
	その他(町の貯金から出すお金)	9,650 万円
	単独(町から出すお金)	9 億 5,010 万円

※網掛けは、平成 30 年までの執行額。

※ 1 万円未満四捨五入のため合計金額と一致しません。

公共施設

事業費上昇の要因は

問

事業費が約 60 億円とのことだが、以前は解体、外構も含めて約 50 億円と聞いていた。増えた要因は。

答

建築単価を当初 1 平米当たり 31 万円で積算。基本設計時点では 38 万円に上昇。差し引き 7 万円に校舎の総面積を掛けると約 8 億 5,000 万円上昇となった。併せて消費税増税も要因である。

公共施設

今後の財政推計は

問

教育委員会と財政課との協議は行ったのか。

答

今回の事業費を算出するにあたり、財政課と打ち合せをした結果、事業費総体が 59 億円、うち

国の補助が 14 億円、地方債 35 億円、一般財源 10 億円と想定している。今後の財政推計では、令和 10 年度には地方債残高が 105 億円となり、平成 29 年度と同水準になるとのことであった。

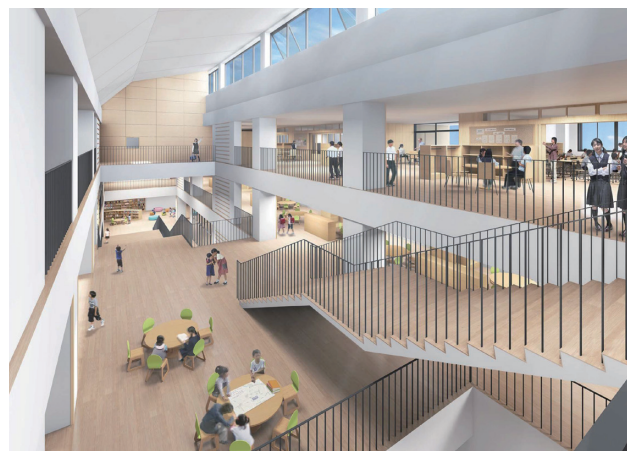
本会議 説明会で住民の理解を

問

以前は総事業費が 50 億円と説明があり、基本設計の成果品では、約 60 億円である。住民説明会を開くと認識しているが、住民の一定の理解を得た上で次の実施設計の委託をするのか。

答

住民説明会等は 7 月下旬に当別、西当別地区両方で開催する予定。これまで住民説明会やパブリックコメントを実施し、また、学校とも協議をして合意できていると考えている。



校舎内観イメージ図

本会議 基本設計の変更は

問

住民説明会で基本設計の成果品の説明をして、住民や関係者の意見を聞き、基本設計を一部変更することも含め変更もあり得るのか。また、説明会以降に実施設計業務委託の発注をするのか。

答

実施設計業務委託は、住民説明会と並行して行う考えである。ただ、その中に出された意見については、実施設計に反映していきたいと考えている。

本会議 財政面は本当に大丈夫か

問

財政的に本当にやっていけるという、議会を納得させる資料などができて当然だと思っていたが、口頭での説明だけであった。何を根拠にしているのか。

答

10 年先までの財政計画にしっかり盛り込んで試算した結果、数字として検証できているので、ご安心いただきたい。

10年後の当別町の姿は・・・次期総合計画

総合計画は、長期的視点に立ったビジョンを示す観点から、計画期間は来年度からおおむね10年となります。当別町のすべての計画の基本となり、地域づくりの最上位に位置づけられる計画です。その考え方の説明があり、質疑が行われました。

総務
文教

計画策定審議会の構成は

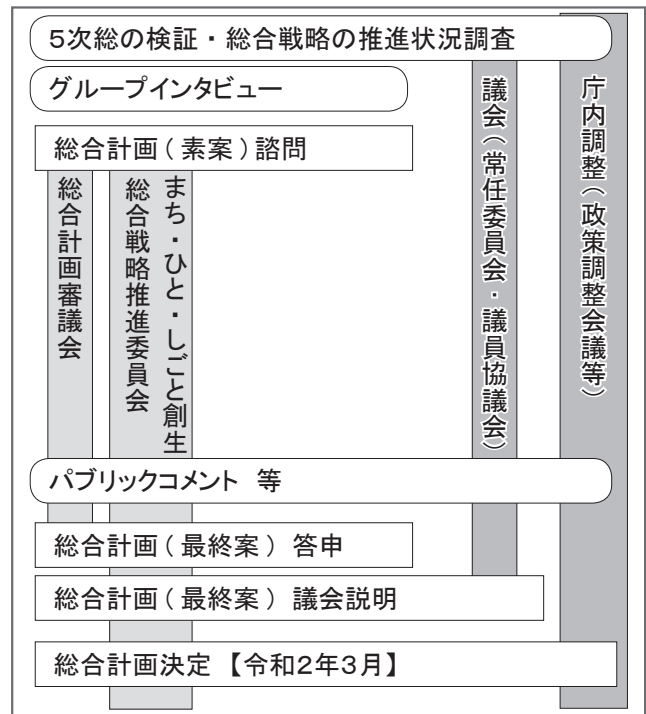
問

総合計画策定に向け、審議会を設置するようだが、委員は何名か。また、若い世代を中心とした委員構成にする考えは。

答

条例上20名以内となっているが、17名ほど

で立ち上げたいと考えている。また、町内の青年会議所など現役世代の方にも入ってもらうように進めている。他に、現在内部で協議しているが、公募の中でできるだけ年齢などを考慮していきたいと考えている。



新しい総合計画策定の流れ

総務
文教

次期計画の人口目標は

問

今の計画は目標人口を2万人と明確に設定している。次期計画では、どのような目標人口とするのか。

答

目標人口は総合戦略策定時に人口ビジョンを併

せてとりまとめた。社人研の減少していく人口想定に対し、目標人口を2万人としたが、それから4年経過しているので目標人口を修正する作業は必要と考えているところである。

総務
文教

次期計画の目標設定は

問

2040年には、当別町の人口は少なくとも1万人は切るだろうと議会の中では議論をしてきたつもりである。次期総合計画は現在の計画から人口は減少するという目標人口を設定するのか。

答

2020年に総合計画と総合戦略もスタートする。どれだけの上昇幅にもっていくことができるのか、もしくは、もう少し下がっていくものか、慎重に見極め設定していくことになると思う。

工事の入札方法

産業
厚生

建設工事の入札方法は

問

建設事業の入札工事一覧の関係で、入札工事の入札方法は。

答

入札方法については、指名競争入札^{※1}で執行している。

【その他の主な質問項目】

今後の当別小学体育館の活用方法(総務)、材木沢基地立木伐採業務委託の木の位置(産業)など

※1 指名競争入札…登録業者の中から選定基準を満たす者を指名し、競争入札を行うこと。

議員表彰

島田議員 議員在職25年表彰

6/12 伝達式(議場)

島田議員は、長きにわたり地方自治の発展に寄与された功績が認められ、北海道町村議会議長会より表彰されました。



後藤議長(右)から伝達を受ける島田議員(左)

一般質問

佐々木 常子 議員

ここからは

一般質問 6人の議員が登壇し、15項目の質問をしました。

質問の
ねらい

安心、安全の当別町に!!

人口減少を食い止めるためにも、安心、安全の当別町にしていくことは重要。近年、頻発している大規模災害に対して、町民が安心して安全に暮らしていくために、防災減災対策をさらに充実させていくことが大

切である。在宅医療を進めていく上でも、町民が安心して暮らすためのできる限りの対策が必要と考える。教育環境も、子どもたちが安心して教育を受ける環境が重要である。

ここを
聞きたい

見やすい防災ガイドを

問 現在の防災マップは、内容は濃い絵が小さかったり分かりづらいとの町民の声が複数ある。防災意識を高めていくためにも、幅広く住民の声を取り入れたガイドブックが必要では。

答 平成28年4月に全戸配布した防災マップは情報量も多く良いとのご意見もあるが、文字数が多い、イラストが小さいという意見もある。この解消のためダイジェスト版の作成を検討していく。



家庭の防災備蓄品（本人提供）

ここを
聞きたい

停電時の在宅医療に不安

問 昨年の胆振東部地震の際、酸素ボンベ使用者は停電でとても不安な思いをしたと聞いた。在宅医療を受ける方たちが少しでも安心できるよう、早急に貸出し用の医療用発電機を設置すべきでは。

答 停電時、酸素濃縮器^{※1}はバッテリーに切り替わるなど、すぐに支障は出ない。現在、災害用に保有している発電機を活用する体制が整っているので、これに対応できると考えている。

ここを
聞きたい

災害時 充電場所の周知を

問 医療用発電機について、災害があった場合、今ある発電機を使って充電できますというような周知をしていく必要があるのでは。

答 酸素療法の方に関して言えば、例えばここに来てというよりは、何百人もいるわけではないので、必要に応じて発電機をお持ちするとか、手厚い配慮が必要と考えている。

ここを
聞きたい

新校舎への通学は大丈夫か

問 建設予定地の当別中学校は、吹雪がひどくて小学生が歩いて通うのは無理なのでは。子どもたちの安全のために、近くに住んでいても、冬期間だけでもスクールバスで通学できないか。

答 現に当中付近から当小に通っている子もいる。近くの子がスクールバスを使わなければ登校できないという状況は、気象状況が悪いということなので、臨時休校などの措置により対応する。

ここを
聞きたい

学校周辺の灯りは

問 中学校の通学路が薄暗いまま、何年も改善されていない。子どもたちの安全のため、改善が必要では。

答 基本設計の段階で、新校舎周辺の照明は現在よりも多く配置して、安全に配慮していく計画としている。

【その他の主な質問項目】
乳児用の液体ミルクの備蓄

※1 酸素濃縮器…空気から高濃度の酸素を作り出す装置のこと。酸素療法に用いられる。



一般質問

櫻井 紀栄 議員

質問の
ねらい

人口増加に向けた政策を

今後の人口増加に向け、移住者や起業者、今住んでいる町民の人口流出を止め、長く住み続けられる当別町としてどんな支援や政策を展開していくのか。

子育て世代や単身者、学生など

様々なライフスタイルの方々が良質で適正な価格で住める住居の確保として空き家や町営住宅のリノベーションは検討しているのか。

子育てにも力を入れている街としてのふるさと納税の返礼品展開は。

ここを
聞きたい

魅力的な商品作りは

問

ふるさと納税とそれを活用したまちづくりについて、子育て世代向けの返礼品もあると子育てにも力を入れている町として認知されると思うが、魅力的な商品づくりや取り組みは考えているか。

答

既に、木製の乳歯入れ、子どもの椅子と机のセットといった返礼品をラインナップしている。パリエーションをさらに増やしていくよう町内の出品事業者に働きかけをしていく。



ふるさと納税の返礼品パンフレット

ここを
聞きたい

魅力ある町の具体案は

問

ふるさと納税の多額な寄附金の利活用について、ホームページなどに町の魅力あるまちづくりに活用しているとあるが、町長の理想とする魅力ある町の具体案は。

答

教育、子育て、福祉の町を実現するために確かな経済力と稼ぐ力を養っていく。それが、私が今考えている姿である。

ここを
聞きたい

起業者・若者への支援は

問

移住促進の具体的政策について、当別町が他の地域から来た人や起業者、若者に対して現状どのような支援をしていて、この先どのような支援を町としてやっていく方向であるのか。

答

国の制度を活用し首都圏から移住して起業した方には最大で300万円、転職した方には100万円を支援。子育て支援策として乳幼児等の医療助成の拡充、保育所の無償化などを進めてきている。



空き家をリノベーションしている様子(本人提供)

ここを
聞きたい

町住・空き家の有効活用は

問

人口増加や稼ぎ手の移住を見越し、良質な住居確保などの目的で、既存の町営住宅や空き家の有効な転用は検討しているか。

答

既存の町営住宅は低所得者向けの施設となっている。空き家について町が把握している物件は倒壊の恐れがあったり、管理が不十分なものが多く活用するになじまない判断している。

一般質問

澁谷 俊和 議員



質問の
ねらい

住民の身近な要求に応える町政を

公園を気軽に楽しく利用する～ある意味人口減少問題とも深く関わりあっており、そういう立場から 1. 公園のトイレ汚れがひどい。掃除はどうなっているのか。 2. 公園の遊具、5月の大型連休に使用できない状態

で改善の必要があると思うがいかがか。 3. スターライト北側基線川に設置されている短歌の看板、倒壊したまま放置。見るに忍びない。他に消費税 10%問題、危険な物置放置、町住の水はけ問題を取り上げた。

ここを
聞きたい

公園の環境整備を

問 公園のトイレをいつもきれいで気持ちよく使いたいが、あいあい公園・遊々公園のトイレ施設内清掃は、どのようにしているのか。

答 トイレの清掃は、原則週3回公園管理者に行なわせている。週末など利用者が多く汚れがひどい場合など、状況に応じ丁寧に清掃するよう指示している。

ここを
聞きたい

公園遊具の冬季解除を早期に

問 大きな公園を除き、公園の遊具が5月連休になっても冬季解除がされず、使用できない公園が多いが、改善する余地があるのでは。

答 町内には、大小66カ所の公園と121個の遊具が設置されている。雪解け後、安全点検を行いながら、できるだけ早く、冬季解除できるよう発注時期や作業工程などの工夫をしたい。



めだか広場（太美スターライト）にある短歌の掲示板

ここを
聞きたい

短歌の掲示板の再建を

問 基線川（太美スターライト）に設置されている短歌の掲示板が損傷倒壊したまま放置されており、散策道路も含めて工夫して検討・整備すべきでは。

答 めだか広場にある短歌看板が、放置されている事は、残念に思っている。短歌の会の皆様の意見もお伺いして、掲示板や提示方法を考えていきたい。

ここを
聞きたい

危険な物置の早急な撤去を

問 通園・通学路になっている道路に面した物置が、倒壊しそうなまま放置されている。事故が起こる前に、問題点を把握するなど大至急対処すべきと考えるがどうか。

答 ご指摘を受け、所有者に撤去をお願いしたところ、解体作業に着手していただいている。遠からず撤去されるものと思っている。町民等と役場が連携して今後に対応したい。

ここを
聞きたい

町営住宅の水はけ改善を

問 北栄団地・樺戸団地の水はけが悪く、住民から改善要望がある。衛生上や建物維持管理からも重要な問題では。

答 要望があった場合、現地を確認し対応。両団地は、水のたまりやすい低地で、砂利を入れるなど順次補修している。

【その他の主な質問項目】
消費税 10%アップを延期すべき、街路樹の根の悪影響対策 など



一般質問

五十嵐 信子 議員

質問の
ねらい

町民の声に寄り添い早期改善を!!

障がい者や高齢者の心身機能は一人一人違い生活の中で困っていること、不安を感じていることは様々であるため、より快適に過ごしていけるような配慮が必要と考える。また町民の拠点、憩いの場所の西当別コ

ミュニティーセンターは葬儀やあらゆる催し、災害時は避難所ともなる場所として使用されるため、暖房の故障や体育館の床の劣化など改善の声がある。早急に対応する必要があると考え質問した。

ここを
聞きたい

バリアフリーの町に

問 障がい者や高齢者により身体機能は様々。利用者の視点に立った公共施設のバリアフリー化（多目的トイレ、洋式トイレ、段差、手すり等）をどのように推進していくのか。今後の取組みは。

答 順次改修を進めている。公共施設の改廃や建て替えなどを進める上で二重投資にならないように配慮しながら進めていくことを基本として考えている。

ここを
聞きたい

でこぼこ歩道の改善を

問 スウェーデン大通りの歩道がでこぼこのため、高齢者が転倒したりとても危険との声が多く、改善の要望もあがっている。今後の対応は。

答 毎年のように部分補修を行ってきたが路面沈下が発生しやすく、安心して歩ける歩道にするには、場合によってはアスファルト舗装に更新した方が歩行性、コスト面からも望ましいと考える。

ここを
聞きたい

諸手続きのサービス向上

問 障がい者や難病を含め高齢者の申請などを太美出張所で手続きできるようにしては。また、出張所は郵便局内にあるが、階段のスロープ側と壁側に手すりがあると本当に助かるという声もある。

答 「ゆとろ」へ取次ぐ日数はかかるが出張所でも手続き可能。出張所に行けない場合はフレキシブルに対応している。手すりは郵便局に対し要望するが、町民の声を直接伝えてもらえればと思う。



西当別コミュニティセンター

ここを
聞きたい

西コミセンホールを暖かく

問 西当別コミュニティセンターは町民の拠点、憩いの場所で、災害時には避難所にもなる。ここ数年玄関ホールの暖房が故障していて、とても寒いという町民の声を聞く。今後の改善は。

答 エントランスホールの床暖房は現在使えない状況にあるが、その代替としてストーブを配置することにしており、利用に際して大きな支障はないと考えている。

ここを
聞きたい

体育館の床の劣化

問 西コミセンの体育館の床が劣化し、怪我の心配の声があり、現地を確認した。割れている箇所もあり、広範囲であちらこちらにガムテープが張られていたと思われる跡があった。今後の対策は。

答 毎日職員が点検し、破損箇所がある場合は補修を行っている。また、月に1度1級建築士の点検も実施している。今後は、社会教育施設全体の修繕計画の中で緊急性や優先度を考慮し進めていく。

一般質問

鈴木 岩夫 議員



質問の
ねらい

住んでもらえる街づくり待ったなし

総合計画・戦略通りにいかず人口減が止まらない。子どもと高齢者にやさしい町づくりは必ず人口増につながる。子ども医療費の入院費助成に続き、通院費の助成を急いで実施すべき。ふれバの料金をせめて半額

にすべき。町長曰く「周辺自治体と差別化を図り思い切った施策でインパクトのある形で」やるなら今でしょ。一体型小中一貫校建設約60億円の事業費。財政は、他の施策との関わりは大丈夫が質した。

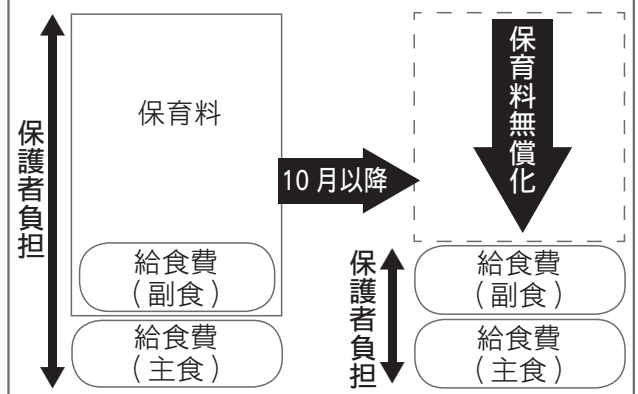
ここを
聞きたい

子ども達に給食費無償化を

問 今まで給食費は保育料に含まれていたが、保育料無償化に伴い給食費を別に徴収するのは、保育料無償化と言えないのでは。また、小中学校も保育所同様教育の一環で、給食費を無償にしては。

答 幼児教育無償化に伴う給食費の徴収のあり方は、今後国にしっかり要望していきたい。また、小中学校において、準要保護世帯は給食費を免除しており助成が必要な世帯への支援は行っている。

※2号認定・年収360万円以上・第1子目の場合



保育料無償化の保育料と給食費のイメージ図

ここを
聞きたい

高齢者の交通確保は

問 元気に健康で住み続けられるまちづくりには、積極的に行動することを助ける仕組みが必要。高齢者にはふれバの運賃を半額にすることや定額で安価に町内を移動できるタクシーの実施は。

答 昨年度、定額タクシーの実証実験を実施し非常に好評であったので、当別町にどのように定着させていくことができるのか、実証事業を進めていくこととしている。

ここを
聞きたい

今ある施設の有効活用

問 今ある小学校の体育館の利用について、現時点では考えていないとの答えであった。まだ新しい小学校体育館の活用について、町民が納得いく方向性を出すべきでは。

答 現在の当別小学校の体育館を使って、新たな義務教育学校の教育課程を実施することは考えていない。町長部局において町の公共施設全体の中でどうするか検討を進めている。

ここを
聞きたい

財政運営計画の見通しは

問 一体型小中一貫校建設のランニングコストや長寿命化計画についてまだできていないとのことだが、今後の町全体の財政運営計画は大丈夫なのか。財政運営の見通しを示すべきでは。

答 今後の財政の推移を十分分析した結果、財政健全化の判断基準をクリアすることは確認をして決めている。今年度第3期の財政運営計画に移行するが、その策定が9月に行える予定である。

ここを
聞きたい

23線排水の災害対応は

問 23線排水と中央排水川の下流部の整備は、地元や耕作者などから要望を聞き取るべきでは。

答 地元の声を反映する努力は続けるが、河川等管理者の国、北海道としっかり連携できる体制整備に努めていきたい。

【その他の主な質問項目】

子ども通院費助成で周辺自治体に負けない施策、町職員の新採用者に対する町内居住の取り組み など



一般質問

山崎 公司 議員

質問の
ねらい

ふるさと納税を人口減少対策に

道の駅が開場し1年8カ月経過。さらに満足度を高め人気ある道の駅を目指した考えを。2019年公式アンバサダーに「ノール」が就任したが、どのような狙いをもって起用したのか。新たな「スウェーデン館」の情報

報発信は。ふるさと納税制度が導入され10年。数多い寄附者との接点を持ち町を一緒に育てていく考えは。活用として、人口減少対策に子育て世代の住宅購入補助、JR定期代の補助の具体化について質問した。

ここを
聞きたい

道の駅アンバサダー^{ノール} NORD

問 人気ある道の駅実現に向け、2019年公式アンバサダーにNORDが就任した。どのような狙いをもってNORDをアンバサダーに起用したのか。

答 道の駅のターゲットは、当初40代～60代の女性で、ほぼ予定どおりの客層。NORDのファンは10代～20代と考え、さらに来場者を増やすため新たなターゲット拡大の試みとして起用した。

ここを
聞きたい

ふれバ道の駅線 改善策は

問 試行期間が終了したふれあいバス西当別道の駅線の乗車率が非常に悪いと地域の声が上がっている。今後の改善策は。

答 今のあり方が最適と考えてはいない。例えば、

コミュニティバスではなく道の駅専用の送迎バスに切り替えることなどをこれから検証していく必要があると考えている。今後の推移をしっかりと見極めて次の対策を打っていきたいと考える。

ここを
聞きたい

スウェーデン館の情報発信

問 今年6月から、スウェーデン館の情報発信は、どのように行うのか。

答 スウェーデン館は北欧文化などの情報発信ツールとして非常に有効な施設。今後、町の魅力を発

信し、移住促進につなげたい。また、スウェーデンヒルズなどを紹介するパネル展を開催するが、スウェーデンヒルズへの移住の動機づけの一つになればと考えている。今後も様々な形で施設の有効活用をしていきたい。



スウェーデン館の多目的ホール

ここを
聞きたい

寄附者との接点で町を育む

問 数多い寄附者に単なる返礼品を送るだけの単発的なつながりではなく、寄附をきっかけに町とさまざまな接点を持ってもらう工夫をして、町と一緒に育てていく考えはないのか。

答 魅力ある返礼品のラインナップがリピーターを増やしていく。継続的に町を応援してもらうことが、ふるさと納税を最も効果的に活用していくことであると考えている。

ここを
聞きたい

寄附金の活用は子育てに

問 子育て世代の移住を実現するために、ふるさと納税をこの分野へ重点的に活用する考えは。

答 町としても今年度予算において、寄附金の活用分のうち約40%は子育て、教育の施策に対して活用している。

【その他の主な質問項目】

総務省通知によるふるさと納税返礼品の規制、ふるさと納税を活用した子育て世帯への住宅購入補助 など

このページは 議案審議の結果 定例会では質疑・討論・採決が行われました。

討論

一般会計補正予算(第2号)

反対 島田議員



十分議論を尽くすべき
一体型義務教育学校の実施設計
予算は、後世に禍根を残さない
ためにも十分議論を尽くすべき。

賛成 山田議員



子ども達の未来に対する投資
一体型義務教育学校建設は、当
別町の子どもの未来に対する
投資である。

【賛否が分かれた採決の公表】

Table with 11 columns (議員名) and 1 row (賛否) showing voting results for the budget amendment.

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。

トピックス

【賛否が分かれた採決の公表】

Table with 11 columns (議員名) and 1 row (賛否) showing voting results for the 10% consumption tax extension.

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。
※「-」は退席。

討論

消費税率の10%の延期を求め
る意見書の採択を求める請願書

採択すべき 鈴木議員



消費税増税は延期すべき
当別町の地域と経済に多大な影
響を及ぼす消費税増税は延期す
べき。

不採択すべき 山崎議員



社会保障費の財源となる
現役世代の減少と高齢化により
社会保障費が増大するため、そ
の財源確保が必要である。

採択すべき 澁谷議員



金持ち優遇の税制
所得税の最高税率は、消費税導
入時は75%、現在は45%。金
持ち優遇の税制である。

不採択すべき 五十嵐議員



軽減税率で配慮
社会保障の安定財源確保のため
軽減税率で所得の少ない方に配
慮しつつも上げざるを得ない。

【賛否が分かれた採決の公表】

不採択の委員会報告に対する採決

Table with 11 columns (議員名) and 1 row (賛否) showing voting results for the committee report.

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。

令和元年第2回定例会

日程：6月12日～6月19日

◎：全員賛成 ○：賛成多数 ×：反対多数

結果 掲載ページ

傍聴人数 23人 議会中継視聴回数 161回 (7/22 現在)

Main table listing agenda items, their status (e.g., approved, rejected), and page references.



全道 144 町村が集まった議員研修

6/25 北海道町村議会議員研修会

政治評論家有馬晴海氏による「どうなる？今後の日本政治」、中央大学名誉教授佐々木信夫氏による「地方は変わるか～議会はどうか変わるか、自治体をどう変えるか～」と題した講演が行われました。



札幌コンベンションセンターにて



当別町・新篠津村合同の議員研修

6/28 石狩町村議会議員研修会

札幌市まちづくり政策局企画部広域連携担当課長石田真樹氏による「さっぽろ連携中枢都市圏について」と題した講演が行われました。



当別町の田西会館にて

議会のうごき（令和元年6月～令和元年7月）

6月 7日 公共施設に関するあり方検討特別委員会
 6月 12日 議会運営委員会 議員協議会 第2回定例会
 6月 13日 総務文教常任委員会
 6月 14日 産業厚生常任委員会 議会広報特別委員会
 6月 17日 第2回定例会
 6月 18日 第2回定例会 総務文教常任委員会
 議会広報特別委員会
 6月 19日 議会運営委員会 議員協議会 第2回定例会
 議員協議会 議会広報特別委員会
 6月 25日 北海道町村議会議員研修会
 6月 26日 厚沢部町議会行政視察来庁
 6月 27日 福島県古殿町議会行政視察来庁
 宮城黒川地方町村議会議長会管内議長行政視察来庁

6月 28日 石狩町村議会議員研修会
 7月 3日 議会広報特別委員会
 7月 10日 熊本県天草市議会行政視察来庁
 7月 11日 議会広報特別委員会
 7月 12日 産業厚生常任委員会
 7月 17日 議会広報特別委員会
 7月 22日 兵庫県赤穂市議会行政視察来庁
 議会広報特別委員会
 7月 23日 東京都中野区議会行政視察来庁
 7月 25日 秋田県潟上市議会行政視察来庁
 7月 31日 新潟県新発田市議会行政視察来庁

議会を傍聴してみませんか

令和元年9月定例会のご案内

予定 **9月10日(火)～9月25日(水)**
 内容 **平成30年度決算審査、補正予算、一般質問**など
 傍聴 **本会議**や**委員会**も傍聴できます。
 ※日程が決まり次第ホームページへ掲載します。

ご意見ご感想をお寄せください

議会事務局

〒061-0292 石狩郡当別町白樺町58番地9
 TEL 0133-23-3247 FAX 0133-23-4474
 E-mail gikai@town.tobetsu.hokkaido.jp

議会広報特別委員会

委員長 秋場 信一
 副委員長 鈴木 岩夫
 委員 西村 良伸
 委員 佐々木 常子
 委員 櫻井 紀栄

どこからでも議会が見られる

議会インターネット中継

本会議と常任委員会のライブ中継や録画配信をインターネットにより配信しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。



編集後記

5月の改選後、最初の定例会を終え、新しい議会広報特別委員会は表紙から全ての編集を手掛けました。メンバーが替わっても全体の作りは変えないよう、前委員会がこれまでの2年間で完成させた編集方針を基に編集を進めています。

しかし、毎回悩むのは表紙の写真で、その時の議会で一番話題となったテーマに関連した写真を掲載しようと考えていますが、著作権や個人情報などの壁があり、写真の選定には苦慮しているところです。今後も委員一丸となって趣向を凝らし、分かりやすく、見やすい議会だよりを目指して編集にあたっていきます。

議会広報特別委員会 委員長 秋場 信一